

Kita no Kawaraban

北の瓦版

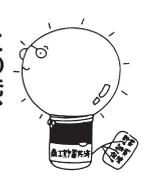
URL <http://www.do-shokoren.com/>

北海道商工会連合会 〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル
(011)251-0101代 / FAX(011)271-4804

編集人：事務局長 北山 隼 / 定価：1部50円 / 隔月1回1日発行
会員の年間購読料は会費に含めていただいております。

貯める・安心・借りられる——
掛金ひとつで3つの備え

商工貯蓄共済



この先、
アカルイ。

お申し込みは

商工会

北海道商工会連合会



合併・広域連携フォーラムを開催

道商工連主催の合併・広域連携フォーラムが七月四日、札幌市内のホテルで開催。百十一の商工会から二百十二名の役職員が出席した。

フォーラムは、現在広域連携・合併を進めている商工会の組織強化策等の事例などを今後、道内商工会が合併・広域連携を取り組むうえで参考とするために開催された。

冒頭、道商工連藤守光治副会長（上川管内美深町商工会長）が挨拶の中で、改正商工会法の経緯、本道と全国の商工会の広域連携・合併の状況、道のマスタープランと補助制度の見直し案について述べた。

その後、道商工連只野指導部長が「北海道の商工会の現状と今後の方向」についての基調報告があり、商工会を取り巻く環境や、国・道・市町村の財政問題、商工会に対する広域化の流れ、今後の商工会が取り組むべき課題について説明。

次いで「合併・広域連携による組織強化対策」をテーマにパネルディスカッションが行われた。パネルには、商工会広域連携を進める後志管内「羊蹄山麓商工会広域連携協議会」

道商工連広域連携・合併支援室の野村室長が担当した。

陰能パネルは広域連携について、「商工会の独自性と商工会の強みを発揮しよう」ということとで始まり、拠点商工会の問題等色々あったが、会長相互の理解により解決していった。会員は結果を期待しているが、簡単には出ない。財政問題は首長の理解を得ることが必要で、商工会役員の認識が重要」と語った。

一方、商工会合併については、尾関パネルが「市町村補助金の減少と行政合併がきっかけになった。協議会では会費と手数料など財政問題に議論が及んだが、各商工会の公平性と会長相互の理解で解決した。商工会職員には道補助金の減額分は自分で稼ぐように言っている。合併に取り組むには、先ず自分達で行動することである。」と力強く語った。

只野指導部長は、「道商工連として今後も情報提供しながら支援していきたい。広域連携にも合併にしても、職員を含む組織体制の強化を考えて行かなければならない」と総括。その後、両パネルに質疑があり閉会した。

新たな人事管理制度の構築に向けて

道商工連では、商工会及び連合会の職員に関する採用や任用の基準、昇格や昇給等の基準、人事交流の基準等、現在の人事管理制度の問題点を把握し、新たな方向等を検討するため、「人事管理制度検討委員会」（委員長・兼平忠義 道商工連理事）を設置した。

七月六日に第一回委員会が開かれ、商工会・連合会の組織改革を進める際の職員としての問題意識を醸成し、また、事業推進にあたっての責任意識あるいは競争意識を高めるためにも、新たな人事管理制度の構築が必要であることが確認された。

第一回委員会は、職員の任用、昇格等に関連した職階制の導入や資格試験の実施等の全体像を検討するとともに、現状の人事交流の実態と課題、そして新たな方向性について協議された。

第二回委員会は、八月二十九日に開かれ、特に、国の人事院勧告における給与体系の大幅な見直しの概要を確認し、管内毎の人事交流調整に係る仕組みの検討がなされた。

地域課題など要望

道内三商工連

宗谷・十勝・渡島の三商工連は、経済懇談会等で議決された地域振興策などの案件について関係する行政機関へ要望した。

宗谷商工連(木下耕一会長)

は、稚内商工会議所(井須孝誠会頭)と共催で七月二十一日、稚内全日空ホテルにおいて、管内九商工会役員、宗谷支庁、稚内開建、管内市町村長など、九十二名が出席し、「第三十五回宗谷商工経済懇談会」を開催した。

同懇談会では、地域振興に係る「サハリン天然ガスパイプラインの早期実現」を始め、三十二項目の要望案件を決議した。

これを受けて、井須会頭と木下会長らが七月二十一日、宗谷支庁、稚内開建、二十六日には、道、道議会、道経産局、道開発局、そして二十七日には、国土交通省、農林水産省、資源エネルギー庁、自民党武部幹事長などに要望した。

主な要望事項は、次のとおり。
道路整備の計画的な推進と
道路財源の確保 稚内空港の整備促進 JR宗谷本線(名寄)

稚内間)の高速化事業の早期実現 稚内高等技術専門学院自動車整備科の新設など

十勝商工連(松久恭二会長)

は、帯広商工会議所(岩野洋一会頭)と共催で七月十五日、帯広市内のホテルノースランド帯広において、帯広開建、十勝支庁、帯広市、十勝町村会などの代表者三十四名が出席し、「とち商工産業振興会議」を開催した。

今年のテーマは「人の集うここがちづくり」をめざしてとし、定住人口減少時代を迎えたまちづくり、観光振興に対する地域連携のあり方について協議を行い、「地域に根ざした新産業の立地と雇用創出対策」などの要望事項を決議した。

これを受けて、松久会長と岩野会頭らが七月二十九日、道経産局、道開発局、道、道議会等に要望した。

主な要望案件は、次のとおり。
帯広畜産大学の機能強化

とかち帯広空港ダブルトラック化の実現及び国際化の対応 高規格幹線道路の建設促進と 道東道の利用促進 北海道帯広屋内スピードスケート場の早期実現 景気対策の強化と金融安

定化対策の推進など

渡島商工連(花巻徹会長)は、

七月六日、函館市内の湯の川観光ホテルにおいて開催の管内商工会長会議で決議した要望案件について、八月二十四日に函館

創業塾(一般・女性・ステップアップコース)開催される

道商工連では、開業率の向上を図り、地域における産業活性化に資するため、平成十一年度より創業塾を開催している。

本年度は、既に一般・女性コースを開催し、一般コース三十二名、女性コース二十八名が受講、マーケティングやビジネスプランの作成などを学んだほか、先輩起業家の体験談を聞いて創業

の決意を新たにした。

現在、「経営安定の為の資金づくり」や「具体的マーケティング戦略」等をテーマとしたステップアップコースを八月二十一日から土・日五日間で開催中。

今後、「経営者としてのリーダーシップ」等を学ぶバージョンアップコースを九月十七日から土・日五日間で開催する。

また、今年度の第二創業コースは十月十六日より旭川市で、十一月十二日より札幌市でそれぞれ開催する。このコースは新事業開発、異分野進出、経営革新、販路拡大等を目指すもので、経営者や後継者等が対象。「経営環境分析」「自社の事業構造分析」等を講義と実習で学ぶ。道商工連では、受講者を募集している。

申込みは、道商工連振興部 ☎011・251・0102



〈第二創業コースの受講生募集中〉

火災・落雷・破裂・爆発・風災・雪災

火災共済に加入して安心ある日々を!!

道の損失補償10億円

お問い合わせは各商工会又は下記まで

北海道火災共済協同組合

札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 TEL(011) 231-1322



二〇〇五年版

中小企業白書について

今年の「中小企業白書」の構成は、第一部が、非製造業や小規模企業を中心に若干の動きが見られる中小企業の業況分析内容。第二部・第三部は、人口減少等の社会と経済の構造変化における中小企業の活力を分析した内容で、次の課題一から課題四までの構成となっている。

課題一「マーケットの変化と中小企業の経営革新」

グローバル化、内外の人口動態等を背景に海外市場の重要性が上昇。

下請けの減少、ヒット商品の短寿命化等で販路開拓の重要性が上昇。

独自性を活かした研究開発、ブランド力強化等の高付加価値化が課題で、経営者のリーダーシップ発揮による経営革新に向けた諸問題の分析が重要。

課題二「中小企業の経営革新等を支える金融」

金融環境の変化の中で進展するリレーションシップバンキングの円滑化に向けた課題の分析が重要。また、不動産担保に頼らない融資、市場型間接金融等

業種による景況感の違い

中小企業景況調査結果

道商工連は、道内商工会地域の平成17年度第1・四半期4～6月期実績による「中小企業景況調査」の結果をまとめた。それによると、前年同期と対比した景気動向指数D・I(増加・好転企業割合から減少・悪化企業割合を引いた指数)は、好転傾向にあるものの、依然として全業種(製造・建設・小売・サービスの4業種)の全項目(売上・採算・資金繰り・業況)にわたり、減少・悪化企業が増加・好転企業を上回った。

来期(7～9月期)の見通しについては、前年同期で比べると建設業が30.1ポイント、サービス業7.4ポイント、製造業5.3ポイント、マイナス幅が縮小しているが、小売業では逆に4.4ポイント拡大。

また、前期比においては建設業6.1ポイント、製造業2.1ポイント、マイナス幅が縮まっているが、逆に小売業は5.1ポイント、サービス業は4.2ポイント拡大しており、業種によって景況感の違いが出ている。

業況天気図(前期比)

Table with 5 columns: 期, 業種, 製造業, 建設業, 小売業, サービス業. Rows include 平成16年度 1月～3月, 4月～6月, 7月～9月, 10月～12月, 平成17年度 1月～3月, 4月～6月, 7月～9月(見通し). Includes a legend for weather icons (晴, 薄曇, 曇, 雪, 吹雪).

に係る中小企業の資金調達手段が多様化している状況を分析し、併せて、自己資本比率向上の方向策を探ることが必要。

課題三「中小企業と地域再生のあり方」

地方で人口減少が本格化する中、地域再生に向けコンパクトなまちづくりが重要で、中小市街地と商業集積活性化の課題について内外比較を含め分析。併せて、地域中小企業再生支援協議会活動状況等を分析。

課題四「日本社会の構造変化と中小企業の活力」

人口減少社会到来の中、労働力人口下支えの面で、高齢者と女性の活用、若年者の雇用状況の改善等が重要。少子化対策面では、女性の就業と出産・育児の両立等が重要。

また、中小企業にはSOHO等の自営業を含め多様な就業機会を提供することが期待され、雇用創出や生産性向上に重要な開業率が低下する背景等を就業行動との関連で分析し、中小企業が日本社会の活力の源泉として機能する上での課題を明確にすることが必要となっている。

人事異動

商工会人事(七月一日)
下川町商工会事務局長(新任) 大山慶一 釧路町同(新任) 森島勝司(七月二十一日)
美瑛町記帳専任職員(鳥牧同) 田中卓也(八月一日) 由仁町事務局長(新任) 山内光男
【退職】(六月三十日) 下川町商工会事務局長盛本政勝 釧路町同植田耕平

「お悔やみ」早来町商工会の事務局長 牧田 昭典様が七月十五日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

全国商工会経営者休業補償制度

募集中!!

商工会の会員およびその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合に、月々の所得を補償する制度です。

企業加入、個人加入のいずれも可能です。また専業主婦も加入することができます。

制度の特徴

1. 有利な加入条件

- ・団体加入により保険料が52%も割安!(最高割引率適用)
・医師の診断も不要で、加入手続きが簡単!
・加入者全員に健康および介護サービスに関する相談を無料提供!
・従業員全員付保の場合、保険料は経費処理可能

2. 充実の補償内容

- ・24時間どこでも安心!
就業中、業務外、国内外問わず病気・ケガによる休業を補償します。
・最長1年間のロング補償!
万一の場合でも安心して療養できます。
・自宅療養も補償!
入院期間だけでなく自宅療養による休業も補償されます。(医師の診断が必要) ※専業主婦での加入の場合は対象外となります。
・天災担保でさらに安心!
阪神大震災のような天災が原因のケガによる休業も補償されます。

(引受保険会社) 株式会社 損害保険ジャパン
(募集代理店) 有限会社 ふるさとネットサービス(TEL 011-222-3580)

お問い合わせ お近くの商工会、商工会連合会、募集代理店へ



鉚路支所 「エゾシカ肉」などで地場産PR

鉚路管内商工会青年部連合会・女性部連合会は今年度の広域振興事業として、七月九日に鉚路市内で催されたイベント会場にて「エゾシカ肉」による地場産品PR事業を行った。

今年度は、「鉚路管内地場産品需要創出支援事業」として一昨年から取り組んでいる「エゾシカ肉」を使った料理等のPRを一層すすめる、地場産品の需要拡大を図るため都市部イベントや管内商工会地域イベントに参加しPR活動を行ってきた。

「エゾシカ肉」を食べる人が多くそのクセの無さに驚いていた。試食後にアンケートを行ったが、非常に美味しいとの感想が多数あり、好評だった。

また、同会場では管内商工会青年部・女性部が屋台を出店し、音別町の「ふき汁」、白糠町の「焼きつぶ」、弟子屈町の「摩周ジャガイモ」、標茶町の「ジンギスカン」等を販売。阿寒町からは非常に珍しい「ダチヨウの目玉焼き」の無料試食もあり、鉚路管内の特産品を大いにPRし、イベントを盛り上げた。

地域イベントとしては七月二十、二十三日に行われた、第一回「鉚路町商工会青年部夏祭り」の会場で「エゾシカバーガー」三百食分の無料試食PRを行い、同様に好評を得た。

通信

当日は、鉚路管内をはじめ、道内外から多数のジャズファンが来場。初めて



エゾシカ焼肉 試食会



狩支所 厚田村・浜益村 両商工会合併基本協定書に調印

厚田村商工会（沢田富男会長・会員数六十二名）、浜益村商工会（大山弘行会長・会員数七十二名）は、今年十月に自治体合併による石狩市への編入をうけ、七月十二日厚田村商工会で合併基本協定書を取り交わした。

調印式には、会長はじめ合併協議会の委員ら二十二名が出席。両商工会長が、合併時期、合併方式、新商工会名称、事務所所在地の四項目からなる合併基本協定書に署名、押印した。

今回の調印式に至るまでに会員アンケート調査、基礎資料の収集・分析等を行い、合併検討推進協議会によって、合併の方式等が協議された。合併方式は厚田村商工会を存続商工会とする「定款変更方式」を採用して本所となり、浜益村商工会地域に支所を設置すること等が決定している。

調印後、両商工会を代表して挨拶に立った沢田合併協議会長は「商工会として存続し、今後両商工行政の一翼を担い、一丸



調印式

となつて地域振興に尽くして行きたい。」と抱負を述べた。

今後は、協議会で合併に関する必要事項を検討し、合併契約書の調印を取り交わし、それぞれの商工会で臨時総会の議決を経て、北海道知事に合併認可申請を行い、来年四月一日には新生「石狩北商工会」が誕生する運びとなる。



島支所 「北海道新幹線道南利活用推進協議会」設立

六月二十四日、上磯町で行われた設立総会には、発起人となつた渡島管内の八商工会の会長はじめ約百二十人が集まり、事務局を大野町商工会に置くことを決めたほか、初代会長に大野町商工会の花巻徹会長を選出した。

新幹線工事では、今後十年間で約四千七億円の事業費が見込まれており、地元では低迷する道南経済の活性化に対する期待が大きい。地元の小規模企業が単独で受注機会を得るのは容易ではない。

そこで商工会と建設協会が中心となつて同協議会を設立、沿線自治体の地元建設業者等が少しでも関連工事や資材の受注機会を増やすことが出来るように、関係機関に対し陳情・要望活動

北海道新幹線着工に伴い、関連工事等の受注拡大を図ることを目的とした「北海道新幹線道南利活用推進協議会」が関連商工会によって設立された。



北海道新幹線道南利活用推進協議会設立総会

支所

を展開することとなった。

この協議会には、大野町、上磯町、七飯町、知内町、福島町

木古内町の沿線自治体に加え、八雲町、森町砂原地区、松前町及び長万部町の企業も加わり、現在では約三百社程の会員規模となっている。協議会への参加企業の中心は建設業者であるが、飲食店や小売店、宿泊施設等も数多く含まれている。

協議会では、設立直後の六月二十七日、二十八日に役員が上京し、鉄道建設・運輸施設整備支援機構（旧日本鉄道建設公団・旧運輸施設整備事業団）や国土交通省等を訪問し、地元企業への工事や資材発注、飲食店や宿泊施設の利用について陳情活動を展開した。陳情・要望活動については、今後も二、三カ月毎に実施して行く予定である。



「かあちゃん食堂たまりば」設立

地域に住む高齢者の生活支援

や憩いの場を提供しようと、江差町の愛宕（あたご）商店街の主婦を中心に二十八人が「かあちゃん食堂たまりば」（小梅洋子代表）を設立した。

設立発起人は、同商店街の小梅洋子さん（酒食料品小売業）、従二谷喜美子さん（米食料品小売業）、若狭喜さん（鮮魚小売業）、新谷ミツさん（主婦）の四人で、近々同地区にある小梅商店内の一部を交流スペースとして、自宅に引きこもりがちな高齢者に開放する予定である。

今年二月に町内で開催された道中小企業総合支援センター主催の「女性起業塾」に参加したことがきっかけで、これまでもイベントに合わせた食事提供や声掛け運動等を積極的に展開しており、今回のサロン開設を契機に組織を本格的に整えるため六月九日設立総会を行った。

同商店街地区には、独居老人十五人を含め、二十五の高齢者世帯がある。これらの世帯を対象に、初年度計画は、交流スペースの運営と週一回程度同サロンでの安価な料金での昼食提供、高齢者二十五世帯への声掛け・安否確認、ゴミ捨て・草

刈や冬期間の除雪等の労力提供サービス、高齢者福祉等の専門家による研修会を催し、会員の資質向上を目指す等となっている。

温もりを大切にしたい活動を通じて、高齢者が安心して生活できる地域づくりを柱として、過疎化や購買力の町外流出に苦しむ商店街全体の活性化と活動を通しての世代間交流により、お年寄りが持つ豊富な知識や経験を若い世代の住民が受け継ぐ、昔ながらの地域コミュニティ再生も目指している。

「サロンは、地域高齢者の『たまり場』になってほしい。私達も肩力を入れずに頑張りた」と、小梅かあちゃんは熱く元気に語った。



「かあちゃん食堂たまりば」設立総会

経営者の退職金制度を知っていますか？

「小規模企業共済」ってのは経営者が事業をやめたり、役員を退いたときなどに備える

退職金制度
なんだって！

掛金は**節税**にもなるのよ！

将来もらえる共済金は一括で受け取ると

退職所得扱いになって税制上のWメリット！



●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

お近くの **商工会** 又は **北海道商工会連合会** へ

【制度内容は次のホームページをご覧ください。 <http://www.smrj.go.jp/>】

..... 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。.....

ヒューマンプラス



鷗川町商工会会長
新田 富夫さん

ル、研修室、食堂などを備え、今年四月には、商工会が中心となって建設運動を積極的に行ったホテルが館内にオープンしたことから、今後の観光客の入込み増に期待を寄せている。

また、町の過疎化が進む中で少子高齢化にも拍車がかかっており、平成十八年三月の穂別町との合併を機に、より一層、住民が主役になる町づくりを目指している。

新田商工会長(六十四歳)は、平成六年五月商工会長に就任し、現在四期十二年目。同十五年から道商工連理事、胆振管内商工連副会長を務めるほか、同七年から三期目となる鷗川町議会議員、日専連苫小牧理事長などの要職にあり、平成十五年十一月に、産業振興への貢献が認められ、北海道産業貢献賞を受賞した。

鷗川町商工会は、会員数が百八十七名で、長期にわたる不況の影響により中小企業の経営は極めて厳しく、会員数の減少に歯止めがかからないなどの問題を抱えている。

胆振管内の鷗川町は、太平洋に面し、一級河川鷗川などの多彩な自然に恵まれた町で、農業等の一次産業を基幹として、米、野菜、花き、肉牛、競走馬、ししゃも、ホタテ、ホッキなどが生産されている。

今後の課題として、新田会長は「穂別町との行政合併後、鷗川町商工会としては商工会同士の合併も必要」。さらに、「観光振興策として、『四季の館』の冬場のホテル稼働率アップ、観光客で賑わう『ぼぼんた市場』として日本一の規模を誇る『たんぼ公園』の活用などについて検討が急務」と語っている。

● 企業紹介

(有)ニツタ

勇払郡鷗川町松風町一丁目 先代が昭和二十一年に衣料品販売業を創業。昭和四十一年七月、現在の新田富夫社長が(有)ニツタ(洋品店・ギフトショップ「サラダ館」として法人化し、現在に至っている。

長女が町内に嫁ぎ、現在同社で業務に従事していることから、「後継者は未定だが、候補としては、内心、長女を考えている」とのこと。

資本金五百万円、従業員一名

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に
心をこめたおもてなし。

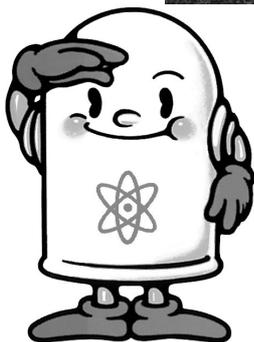
【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会】
【ご会合】



ホテル 札幌カーテンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>

体験型「科学とエネルギーのコミュニティーセンター」



北海道電力 原子力PRセンター

とまりん館

〒045-0201 古宇郡泊村大字堀株村字古川45番1

☎ 0135-75-3001

休館日/毎週月曜日・年末年始 開館時間/展示棟9:00~17:00 プール棟10:00~21:00
入館料・プール利用料/無料《ホームページアドレス》<http://www.hepco.co.jp>

ともに輝く明日のために。
Light up your future.



北方四島交流訪問事業参加報告



北海道商工会青年部連合会
理事 鈴木尚寿

五月三十日から六月二日までの四日間、道商工青連から残間一憲会長と鈴木尚寿理事が、北方四島交流訪問事業（ビザなし交流）に参加し、国後（くなしり）・択捉（えとろふ）両島を訪問した。以下、鈴木理事の参加報告の概要を紹介する。

五月二十九日、根室市の道立（ふるかまつぶ）沖に到着。は北方四島交流センター「ニ・ホシ」で、団結式が行われた。今回の団員は、元島民とその親類十四名と返還運動者二十一名、道知事ら政府関係者十三名など総勢六十二名。参加者の決意表明では、元島民の故郷に対する熱い思いが感じられた。

翌三十日、一行は根室港琴平側岸壁に集合し、旅客船「ロシアゴサ号」に乗船して出航。船内で、択捉島出身の鈴木健二郎さんが「戦前、択捉島の紗那（しやな）に二百六十人ほどの島民が住んでおり、医者はいないが産婆はいた。また、年に一度は映画も上映されていた。」など、当時の島での生活の様相を語ってくれた。

午後一時に国後島の古釜布

した。今回のホームビジットのメンバーは、残間会長と留萌から参加の高田さん、私の三名。片言のロシア語に日本語、英語を交えてコミュニケーションを図り、話に詰まった時は世界共通の「カンパイ、一気」で和やかに意見交換ができた。

訪問二日目の三十一日は、二班に別れて古釜布の博物館や中学校、空港などを視察。博物館には、国後島の模型、動植物の剥製や標本があり、道東に住んでいる私には、どれも見慣れた物ばかりで、島の近さを改めて実感した。

その後、二班が合流し、「共有・共に住んだ場合の問題点をテーマに現島民との対話集会が行われ、「今後の経済活動の障害は」といった質問もあり、現島民の思いが感じられた。

休憩をはさみ、子供たちによる児童舞踏が披露された後、行政府の人たちと最後の夕食会を行い、択捉島へ出航した。

六月一日、午前十時三十分、紗那に上陸し、公立の幼稚園に続いて芸術学校を訪問。この日は「世界児童保護の日」だったことからホールでお祭りが催さ

れ、子供参加の劇を行っていた。

休憩を挟み同所で紗那地区の人たちと対話集会が開かれ、ロシア側からは、「ビザなし交流で日本人が理解できてきた」、「島での生活は楽ではないが、島民の大半は返還に反対している」、「友好的な関係になって行くことは良いが、返還の話聞くのは辛い」。また、日本側からは「我々が島を追われたのは辛い、ロシアの人々にもそのような思いはさせたくない」などの意見がだされた。さらに、残間会長が「両国の若者同士の話し合いも必要だ。双方の歴史教育の違いがあるので、利害を超えて、統一された歴史教育を受けた若者の話し合いが重要」と意見を述べた。



対話集会を終え、択捉島を離れるまで一時間半程度の自由時間があり、二千元ほど換金した四九〇ルーブルを持って買い物。目的はロシアの民生品マトリユーシカなのだが、意外に売っていない、同行していたロシアの人に聞いてもらってようやく手にいれることができた。途中、芸術学校で仲良くなった子供たちと会い、黒糖の蒸しパンをもらい、ちよっぴり感動した。

集会所に戻り、午後六時、ロシアゴサ号で紗那沖を出航。

最終日の二日午前九時に、古釜布沖で出域手続きを終え、根室港へ向け出航。

船内で解団式を行い、団長、知事などの挨拶の後、若者を代表して残間会長が感想を述べ、日本時間の午後零時三十分根室港に帰港、上陸手続きをすませ解散した。

今回の四島交流訪問を終え、行くことが難しいと思っていた北方領土に上陸できたことは本当に良かったと思う。島を追われてから六十年が経過し、四島は、両島民双方の故郷になっていく。これから、領土問題は続くだろうが、両国、両国民が納得できる最善の解決策を見つけてほしいと願う。

商工貯蓄共済実績報告

2005年7月末現在

1	生命加入実績	24,986 件	94,108 口
2	傷害加入実績	993 件	4,117 口
3	医療加入実績	5,866 件	24,240 口
4	積立金実績		19,749,246 千円
5	幹旋融資実績		
	6～7月実績	184 件	537,060 千円
6	年度実績	356 件	1,012,290 千円
	幹旋融資残高	2,936 件	7,194,076 千円

関係行事予定

9月：
 石狩 3日 管内キッズフェスティバル(北広島)
 渡島 9日 管内役員研修会(函館市) 11日 管内青年部スポーツ大会(鹿部町)
 松山 1日 管内青年部長会議(熊石町) 2日 八雲・熊石商工会合併広域連携等検討会(熊石) 24、25日 管内青年部リーダー研修会・第7回全松山商工会青年部スポーツ大会(北松山町) 後志 21日 第6回南後志ブロック商工会合併・広域連携問題会議(寿都町) 28日 管内「食ブランド作り事業試作会(但知安町)」
 空知 15日 管内ブロック女性部員研修会(江部乙町) 22日 管内商工会役職員親睦交流事業(幌加内町)
 上川 9日 青年部指導者(役員)研修会・上川支庁長と青年部指導者との懇談会(美瑛町) 10、11日 職員協賛質向上対策

事業「初級シニア」講習会(旭川市) 26、27日 女性部管内研修(富良野方面)
 留萌 3、4日 青年部特産品等PR事業(札幌市) 21、22日 管内職員協経営指導員部会研修会(留萌市)
 宗谷 10日 管内ブロック女性部員研修会(中頓別町) 17日 管内ブロック青年部員研修会(猿払村) 21日 管内会長会議並びに管内視察研修(浜頓別町) 網走 17、18日 オホーツクフェスティバルinしおこっぺ(西興部村)
 胆振 7日 経営指導員連絡会議(鶴川町) 10日 管内商工会スポーツ交流会(虻田町) 14日 管内商工会会長会議(白老町) 25日 青年部スポーツ大会(追分町)
 日高 25日 全日高スポーツ大会(三石町)
 十勝 4日 管内ブロック女性部員研修会(浦幌町) 21、22日 道東四ブロック商工会事務局長研修会(上士幌町)
 釧路 28日 管内商工会会長会議・全道商工会ブロック別役員研修会(釧路市)
 根室 3日 管内役員親睦会(別海町)
 石狩 9日 管内青年部員スポーツ大会(新篠津村) 13日 管内青年部長会議(札幌市) 14日 管内商工会職員管外視察研修(第1班上富良野町他) 28日 管内商工会職員管外視察研修(第2班)
 渡島 15日 管内ブロック青年部員研修会(上磯町) 26日 渡島・松山管内商工会長合同会議(函館市)
 松山 22、23日 管内ブロック青年部員研修会(江差町)

後志 13日 管内ブロック青年部員研修会(京極町) 25、26日 管内商工会職員研修会(倶知安町)
 空知 28日 市町村担当課長・事務局長会議(江部乙町)
 上川 12日 管内商工会会長会議・商工会正副会長及び青年部長・女性部長等組織代表者会議(旭川市)
 留萌 1、2日 管内ブロック青年部員研修会(苫前町) 5、7日 管内職員協事務局局長部会視察研修(白糠町) 9日 管内女性部員交流研修会(遠別町) 25日 管内商工会正副会長会議(小平町) 27、28日 管内職員協事務局局長部会研修会(羽幌町) 網走 3、6日 管内女性部長道外視察研修(新潟県) 15日 管内青年部スポーツ交流会(北見市) 23日 管内女性部ブロック研修会(常呂町)
 日高 19日 第22回商工振興研修会(札幌市)
 釧路 3、6日 管内女性部管外視察研修(新潟県)
 根室 8日 釧路ブロック青年部員研修会(羅臼町) 17日 釧路商工会会長会議(羅臼町)

編集後記

蒸し暑く、ジメジメした夏から、そろそろ秋に向かっての気持ちや装いを考えていく季節になりました。
 「夏は暑いから嫌だ」「冬は寒いから嫌だ」というのは人間のワガママ？四季が明確な北海道で生きていくシアワセを感じながら、現実の厳しさに立ち向かって行きましょう。
 色々な情報をお寄せ下さい。

研修のお知らせ 中小企業大学校旭川校 URL:http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/

「利益計画・資金計画の作り方」
 ～財務体質強化にはキャッシュフローが不可欠～
 対象者：経営者・後継者・管理者
 受講料：¥30,000
 期間：10月12日(水)～14日(金)の3日間
 主な内容：
 ◆キャッシュフローの考え方と仕組み
 ◆目標利益を設定するための財務分析の進め方
 ◆キャッシュフローを重視した利益計画・資金計画の作成手法
 ◆キャッシュフロー経営における利益計画の活用と資金調達

企業の確実な発展を続けていくための必須講座として、ぜひおすすめします!!

「営業リーダー養成コース」
 ～リーダーにもとめられる営業革新とは～
 対象者：営業部門のリーダー・管理者
 受講料：¥56,000
 期間：前期11月8日(火)～10日(木)及び後期12月7日(水)～9日(金)の6日間
 主な内容：
 ◆営業リーダーの知識と役割
 ◆営業戦略と営業革新のための分析
 ◆「営業革新」が図られる営業計画の作り方
 ◆自社課題抽出の方法～課題解決策の立案
 ◆強い営業組織のつくり方と部下育成指導

自社課題の抽出・解決策立案では、少人数によるゼミナール形式での徹底指導を受けることができます。

◆募集要項など詳しいことにつきましては、上記ホームページをご覧するか、研修担当(TEL 0166-65-1200)までお問い合わせください。